

2009年4月1日から2018年3月31日に、山梨県厚生連健康管理センターで 人間ドックを受診された方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：疫学データに対する人工知能技術適用の枠組みの検証と提案

研究期間：山梨大学医学部附属病院長の許可日～2021年3月31日

研究責任者：山梨大学大学院総合研究部医学域 社会医学講座 助教 大岡 忠生

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された既存情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

予防医療を進めていく上で、健康診断などの医療情報を用いて早い段階で皆さんの病気のリスクを判定し、皆さんのが何をすれば病気を防ぐことが出来るのかを知っていく事が、今後の医療体制において重要となります。本研究では、人工知能(AI)の技術を本施設で記録された健康診断結果に適用し、今までわからなかつた病気の原因や、より正確な病気の予測を早い段階で出来るようにすることを目的としています。

【研究の方法について】

本研究では人工知能(AI)技術として知られている複数の解析方法を健康診断データに適用し、様々な疾患の高精度の予測や疾患の原因探索を行います。また、一連の解析を通して、人工知能技術による解析のメリットや注意点を明らかにし、人工知能技術を医療情報の解析に適用する際の枠組みを作成します。

【利用する試料・情報について】

〈対象となる受診者さま〉

2009年4月1日から2018年3月31日の間に山梨県厚生連健康管理センターにおいて
人間ドックを受診した方

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報、検査データ

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行ってい
ただくことはありません。

【試料・情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する情報の利用者は、山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座の研究者の
みです。

研究代表者

山梨大学総合研究部医学域社会医学講座 大岡 忠生

【利益相反について】

この研究は、山梨大学で管理されている研究費を用いて実施いたします。この研究のために、企業等からの資金提供はありません。したがって、この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、受診者さまご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その受診者さまの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、受診者さまや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

〈研究内容に関するお問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座
助教 大岡 忠生
メールアドレス：tohoka@yamanashi.ac.jp
FAX：055-273-9566

〈個人情報の提供に関する問い合わせ等の連絡先〉

山梨県厚生連健康管理センター
所長 依田 芳起
TEL：055-223-3635